

夕刊 警城時報

行發日十二
編輯兼發行 岡田弘成
印刷所 警城時報社
印刷部 警城時報社
發行所 警城時報社
一部金貳圓 一月金廿圓
廣告料一行十四字計五十五錢
日刊(日曜祝祭日)翌日休刊

憂慮される四倉漁港 縣に工費追加の陳情

四倉港は四十四萬圓で第一期工事を終り第二期工事は十四萬圓で昭和十二年度から施行中であるが資材の値上り労働力の不足等から工事が遅れ未だ港内の掘削が約五割を完成しただけで若し追加せず工事を打ち切れば殆ど使用に堪へぬものになるといふ有様なので新選同町長、鈴木同漁業組合長外町議六名は助川代議士、木村縣議と共に十九日出発土木部長に工費追加を陳情した

同港の重要性は農林省でも十分に認め過日技術官を派遣して現地調査をさせた程度である

湯本町に勢揃ひして 勇躍訓練所に向ふ

満蒙開拓青少年義勇軍

本縣滿蒙開拓青少年義勇軍(第一隊)を擁する希望に燃え元氣一杯(二次派遣隊補充)双葉郡湯本町内原訓練所に向つた

志賀正夫君(十八)外二十名は十八日湯本町に集合午後二時から縣側渡邊義典隊長等に引率され縣側渡邊義典隊長等に引率され縣側渡邊義典隊長等に引率され

濱通り 教員不足

炭坑と軍需インフレに我が世の主権の壯行茶話會に臨み同夜一時、十九日午前九時湯本驛發官がどうなつてゐるかにつき縣國民國婦會員等の激勵の嵐に送られながら一同大陸の土に與ひの三日間滞留の學事視察を行つた

産婆試験 合格者氏名

平産看校好成绩
縣産婆試験合格者は十九日發表

俺が修理した村道に 誰の許しで入つた 好間村で喧嘩

平市三丁目五十風次郎(三七)はされたが平市南町平産看校受好間村から石炭を積出すため去職者三十三名中左の二十三名が五日午前九時頃平市岸澤自動車(運轉手佐藤次郎)のトラック(運轉手佐藤次郎)に同乗好間村北好間字上の台村道に差しかつた際横山平藏(六四)が出て来てトラックの前に立ち塞がり停車させ俺が五十四分出で修理した道に誰の許可を得て入つて来た」と喧嘩して口論となり喧嘩を始めるや平藏の長男平助(三三)二男平吾(一九)も加勢に來て親子三名で五十風を殴り全治一週間を要する傷を負はせ十九日平署に告訴された

小兒科・内科 酒井醫院

入院隨時
平市南町(電五五番)
醫學博士 酒井 保

應召軍人遺族に 家主の温情

平澤ミツ子、佐藤キヌ子、矢口貞、大森ウメノ、小松マツエ、佐藤キミヨ、大内フミエ、鹿野タツ子、加藤カヨ、村田

ちよ、熊田キ子、萩野キヨ子、小林キヨ子、西各テル、遠藤ふく、渡邊ミネヨ、猪狩サダ、秋本リヨ

白米専門の泥棒 四日間で一石六斗

遊興に全部費消

植田町居住無職北會津郡川南村車小屋から四斗、伊藤清秀さん生れ山村定雄(十九假名)は少年方から二斗四斗と四日間続けて刑務所を出たばかりの男である一石六斗を窃取し之を一升四十が、去る九日平市長橋町飲食店(銭)の割で民家に賣り遊興に費消古野のぶさ方から白米二斗、した事發覺十九日平署登原刑事古銀治町小籠セイさん方から一斗三升、十日内郷村高坂鈴木次さん方から三斗、十一日内郷村小島志賀清吉さん方から三斗四倉町字仲賀町難貨商鈴木民六斗と黒ラシヤ外套一枚、十二日三郎方で去る二月下旬頃より本六斗と黒ラシヤ外套一枚、十二日三郎方で去る二月下旬頃より本日神谷村大字中野久吉さん水月十五日頃までの間に數回に亘り捕はれた

勤勞所得の源泉課税に就て

〔六〕 平税 署長談

税金を計算するために、源泉課税に依つて税金を徴収した支拂者に對しては、その請求に依り源泉課税を受けた勤勞所得者一人に付年十錢の交付金が交付されることになつて居ります。

一、扶養家族の控除
二、生命保険料の控除
三、所得者本人又は家族若しは相續人若しは遺言執行人とする生命保険の保険料を控除申請したる場合に限り前年拂込額(利益配當を差引いた金額)中二百圓迄を左の表に區分し其の税金から控除されます。

十圓以下	月四錢
十圓以上二十圓以下	月八錢
二十圓以上四十圓以下	月二十錢
四十圓以上六十圓以下	月四十錢
六十圓以上八十圓以下	月六十錢
八十圓以上	月八十錢

月一回
(完)

畜雞聯歡息

石城郡泉村の養雞事業は縣下に屈指されるもので昨春現在一萬二千羽の組合養雞数を算してゐたが時局による努力不足より飼料難がたつて減少を計り、昨今では半數に近い七千羽に下り、なほ牛馬の飼料も拂底のため麥の如きは一石二十五圓に暴騰し比較的廉價な玄米または粗類を代用するの余儀なき現狀に陥り節用指導の折衝重大視されてゐるが、飼料はガソリン不足で重要な運搬機となつた荷馬車の馬が一斗玄米三升、鶏が十羽でも一斗近頃の玄米を要し難狀をなげく石城郡養雞聯合並びに牛馬の畜産聯合組合ではどうにかならぬのかとのみ歎息してゐる

泉村議補欠

石城郡泉村では欠員二名の村議補欠選挙を行つたが其の結果、佐藤長久、上遠野藏之助両氏が當選した

庖丁で刺す

十七日夜十時頃茨城縣日立市綱代組高職三堀金之助(三一)は植田町番所下料理店榮樓で勝手元から刺身鉢丁を持ち出し同家に登樓中の石城郡日雇業佐藤義秋(二七)の右頸部に斬りつけ仲遊に入つた同町大工職原二郎(二八)の両手にも斬りつけ逃走した。金之助は同日花見町に捕はれた。

天氣豫報

今晚は北の風うす曇
明日は初めの風の後の風うす曇後本曇り

横綱・双葉山 一 四百余名
 大關羽 黒山行
 關脇名 寄岩
 場所 平市公會堂裏(川岸)
 期日 四月二十二日(雨天順延)
 入場料 一等二圓四十錢中錢ナシ
 団体申込所 平市 風戸興行部
 物進進元

女販賣員を募る

◆採用員 五名
 ◆年齢 十八歳ヨリ二十歳マデ
 ◎詳細ハ平職業紹介所ニ問ヒ合セ下サイ
 平市
三井呉服店
 電話 二三八番

三ツシ
 世界代表
 シンガポール
 アサヒ
 ニツポ
 コントロール
 ◎月賦販賣 ◎無料教授

干やなぎ
 いか切込み
 平市土橋
丸仙商店
 電話六六二番

花村(やぶそば)の御披露
 毎度有難う存じます。御なじみのやぶそばを「花村」と改め室内の設備を改善、御好み次第の御料理を心地よく召上るここの出来るやうになりました。是非御来店御最負の程願ひ上ます。
 割烹 花村
 田町「電四番」

蓄膿症 快鼻湯
 本劑は幾多の藥劑あると雖他藥の及ばざる良藥で、左の病症の方は一時も早く服用され快癒されん事をお奨め致します。蓄膿症、慢性急性鼻加答兒、鼻汁多加症頭痛、肥厚性鼻炎に靈効あり。
 ◎其他鼻骨彎曲症並に中耳炎は偉大なる神効あり
 快鼻湯 製造元 責任製劑者 藥劑師 水野清一
 福馬路平市一丁目 電話六九九番
水野藥局

内科・小兒科
 六丁丁(五丁目交番隣)
正木醫院
 醫學博士 正木信功
 電話四三九番
 入院隨意

二百年の歴史を有する
 家傳靈藥 **消食散**
 相馬ハンサキ (一名かげの藥)
 代理店 丸龜商店
 平市大町 電話一三三番

文部省習字科檢定委員
 國定習字本筆者
 鈴木翠軒先生御選定
愛國筆
 清樂筆
 一本金拾錢より金五圓迄
魁文堂
 電話三一三番

久
 店商屋釜
 電話九・九九番

一、口腔外科
 二、レントゲン科
中野齒科
 平市田町(電五〇九)
 院長 中野惠次

山科 天好 任治
 平野 通 市三
 四

産科・婦人科
 平市田町
井坂醫院
 ◎入院隨時 電話五五九番

足もと 即ち立息
 足袋が綺麗だと、グツと人品が引立つ
 汚れ易い足袋はモノゲンで探ま
 ずに洗ひませう
 スフに石鹸は禁
 物、綺麗にしよ
 うとして生肌
 働める。御用心。
モゲン
 店品洋野中(正)店理代 すまりあに店名有内市
 三五電・二平

肋膜・氣管支・關節・神經痛・肺炎・ロイマチス
 漢方 生公華
 貼藥 濕布で名藥
 價 二四五十錢
 八 四 四
 四 四
 平野五丁目角
 専賣店 山野邊藥局

内臓外科
 レントゲン科
北川外科
 醫學博士 北川芳夫
 平市新川町「電四六四」
 晝夜診療 入院隨時